

消 防 学 校 だ よ り

平成 30 年 12 月・平成 31 年 1 月号

発行年月日 平成 31 年 1 月 30 日
発 行 宮 崎 県 消 防 学 校



本年もよろしくお願いいたします。

★消防団指揮幹部科(分団指揮課程)

平成 30 年 12 月 11 日(火)、12 日(水)で、分団長級の団員を対象とした研修を実施しました。

分団の指揮者として、組織管理、現場管理、指揮能力、的確な判断力、強靱な気力・体力、自己研鑽を学び、各地域の安心安全のため、また、所属する団員を指揮、指導していく者として熱心に研修を受講しました。

講義 受講風景



ドローン操作研修



指揮者としての責務

被害の軽減 (任務の遂行)

団員の安全管理 (安全確保)

ロープ結索訓練



消防団は、地域住民の最も身近な防災機関であり、消防活動をはじめ各種の予防警戒活動及び防災指導に大きな期待が寄せられています。

★第8期救急救命士追加講習

平成30年12月17日(月)～21日(金)で、第8期救急救命士追加講習が行われました。

追加講習は、最終日に効果測定があるため、試験対応へのストレスを抱えながらの課程ですが、仲間と助け合いながら5日間を過ごし、最終日の効果測定は全員合格すること出来ました。



総代 武 誠一郎(西都市)

31号室 室長 荒 武 仁(日南市) 岩切 福成(宮崎市) 武田 祐貴(宮崎市)
早田 直生(西諸広域) 佐々木 鷹也(東児湯)

32号室 室長 巢山 貴博(西諸広域) 神惠 拓也(宮崎市) 竹井 祐介(日南市)
大山 圭一郎(東児湯)

33号室 室長 吉永 浩二(西都市) 小林 史典(宮崎市) 田村 将一(日南市)
有村 慎祐(西諸広域) 矢野 貴大(東児湯)

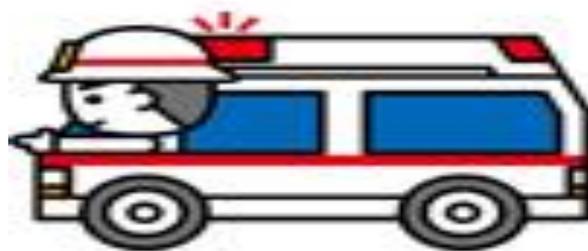
訓練風景





(講習講師)

- | | | |
|-----|-----|---------------|
| 川井田 | 望 | 医師(川井田医院) |
| 金丸 | 勝弘 | 医師(宮崎大学医学部) |
| 名越 | 秀樹 | 医師(都城市郡医師会) |
| 柚木山 | 学 | 救命士(西諸広域消防本部) |
| 中村 | 彦仁 | 医師(宮崎大学医学部) |
| 竹内 | 新一 | 救命士(日南市消防本部) |
| 山内 | 弘一郎 | 医師(県立延岡病院) |



効果測定



効果測定

心肺機能停止前の静脈路確保と輸液のシナリオ訓練

試験官

- | | | |
|----|----|-------------|
| 小坂 | 征馬 | 救命士(宮崎市消防局) |
| 高橋 | 敏昭 | 救命士(都城市消防局) |

効果測定

血糖測定と低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与のシナリオ訓練

試験官

- | | | |
|----|----|-------------|
| 雨田 | 立憲 | 医師(県立宮崎病院) |
| 白尾 | 英二 | 医師(都城市郡医師会) |



講師の皆様、御協力ありがとうございました。

★第 33 期中級幹部科

平成 31 年 1 月 17 日(木)～23 日(水)の期間で中級幹部科を実施しました。
県内消防本部から、消防組織の未来を担う職員が入校しました。



総 代 堀 賢 一(西諸広域)

22 号室 室長 田 中 光次郎(日向市) 長 友 慶 介(宮崎市) 大 嶋 敬 太(日南市)
宮 下 竜 介(日南市) 瀬 田 浩 孝(西臼杵広域)

23 号室 室長 甲 斐 文 雄(延岡市) 小 川 正 和(都城市) 中 尾 泰 一 郎(日南市)
高 尾 輝 昭(西諸広域) 石 原 大 (東児湯)

25 号室 室長 田 牧 利 文(東児湯) 河 野 裕 樹(宮崎市) 竹 井 祐 介(日南市)
石 崎 総 司(西諸広域) 佐 藤 圭 (西臼杵広域)

26 号室 室長 永 田 直 範(延岡市) 脇 和 裕(都城市) 平 岡 純 也(日向市)
外 山 達 郎(日南市) 有 村 慎 祐(西諸広域)

★通常点検(教頭点検)

毎週水曜日は特別点検となっており、学校長または教頭が点検者となります。



★ドローン研修

現在、消防活動や調査に積極的に活用され、上空からの状況把握に大変便利な資機材となっているドローンですが、運用には各種法令の遵守が必要です。

安全に、有効活用するため、座学及び運用技術を学びました。

(講師 ライフクリエイター宮崎 新原 一容 氏・新原 由紀子 氏)

座学



実技



★惨事ストレス研修

災害の大規模化、特殊化及び住民の消防に対するニーズの多様化が進む昨今、消防職員は様々なストレスにさらされています。

消防職員はスーパーマンではありません。一人の人間としてストレスを受け続けると、心身ともに健全でいることが出来ません。

今回は、消防庁緊急時メンタルサポートチーム所属の臨床心理士 首藤啓介氏よりストレス対策法を学びました。

講義の様子



グループワーク



2月・3月の予定

2月 2日(土)～ 3日(日) 外傷セミナー(9名入校予定)

2月 6日(水)～20日(水) 第58期初級幹部科(25名入校予定)

2月19日(火) 通信指令研修(初級幹部科 特別研修にて実施)

2月12日(火)・13日(水)・14日(木) 自衛消防隊員研修(今年度は日帰り研修です)

3月 9日(土)～10日(日) 後期3次 消防団指揮幹部科 現場指揮課程

3月12日(火)～13日(水) 後期4次 消防団指揮幹部科 現場指揮課程

3月16日(土)～17日(日) 後期5次 消防団指揮幹部科 現場指揮課程

3月19日(火)～20日(水) 後期6次 消防団指揮幹部科 現場指揮課程



宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp